

学校だより

令和5年8月21日(月)
島原市立第一小学校 No4

「夏休みを大切にする」

～何かを残す夏休みにするために～

7月20日の終業式、子どもたちに「夏休みを大切にする」という次の話をして2つのお願いをしました。

長い夏休みですが、過ぎてしまうとあっという間だったという経験はありませんか。何もしなくとも時間は過ぎるもので。それではもったいない。せっかくの長い休みです。「大切にする」ために二つのお願いがあります。

1 めあて（目標）を決める

皆さん、今日、担任の先生から通知表をもらいます。その中には、学習や生活面で「よかったです。頑張ったこと。」「もう少し努力が足りなかったこと。」等が書かれています。このことをもとに、1学期を振り返り、めあて（目標）を決めてください。夏休みの間に、めあてをもって、できるようになる努力を夏休みから始めましょう。

2 いろいろなことに挑戦する。

夏休みを使って、次のようなことに挑戦してみてください。

(1) 自分ができるお手伝いをする。

もうやっている人は夏休み期間に少し、お手伝いを増やしてみるのもいいです。

(2) 子どもクラブや地域の行事、公民館や図書館の行事に参加する。

学校や家庭以外の場所でいろんな活動をしてみてください。

(3) 自然を感じる活動を行う。

海や山に行くだけではありません。動物や植物の世話をしたり、成長を観察したりすることです。自由研究の宿題につながることでしょう。

さて、夏休みも残すところ、あと10日ほどになりました。お願いしたことを参考に、夏休みの宿題以外の、何かを1つでも残せるようにしてほしいと思います。

「子どもの命を守る」

～ あらゆる事故、そして健康に気をつけて ～

「自分の命は自分で守る」この合言葉を子どもたちが自ら口にする場面が多くみられます。水の事故、交通事故、そして、熱中症、感染症。あらゆる危険が子どもたちと隣り合わせにあり、全国では、多くの悲しい出来事が起こっています。幸い、本校では、これまで、そのような事故が起きていませんが、油断はできません。

「車に気をつけて」と一声かけるなど、「自分の命を自分で守れるように」これまで同様、ご支援をいただきますようお願いいたします。

9月1日の始業式には、たくましく成長した子どもたち全員と会えることを楽しみにしています。